

STEP 4. 表から検索する VLOOKUP(ビルックアップ)

1. 表を用意しましょう

	A	B	C	D	E	F	G	
1		VLOOKUP関数の練習						
2	表1			個数	単価	合計		
3		1	りんご	85	120	10,200		
4		2	みかん	62	30	1,860		
5		3	イチゴ	34	250	8,500		
6		4	バナナ	150	80	12,000		
7		5	ぶどう	43	340	14,620		
8		6	スイカ	78	800	62,400		
9		7	メロン	54	3,000	162,000		
10								
11			イチゴ	の合計はいくら				
12			スイカ	の個数はいくつ				
13			ぶどう	の単価はいくら				
14								
15	表2		評価	得点範囲				
16		0	へたれ	0~39				
17		40	なんでや	40~59				
18		60	ぼちぼち	60~79				

1 ファイル「検索の関数」の「Sheet4」を開きます。

2. セル「F11」に、VLOOKUP 関数を使い、イチゴの合計を表示しましょう

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1		VLOOKUP関数の練習									
2	表1			個数	単価	合計					
3		1	りんご	85	120	10,200					
4		2	みかん	62	30	1,860					
5		3	イチゴ	34	250	8,500					
6		4	バナナ	150	80	12,000					
7		5	ぶどう	43	340	14,620					
8		6	スイカ	78	800	62,400					
9		7	メロン	54	3,000	162,000					
10											
11			イチゴ	の合計はいくら							
12			スイカ	の個数はいくつ							
13			ぶどう	の単価はいくら							
14											
15	表2		評価	得点範囲							
16		0	へたれ	0~39							
17		40	なんでや	40~59							
18		60	ぼちぼち	60~79							

1 セル「F11」を選択します。

自動保存 オフ

検索の関数

2 「数式」をクリックします。

数式 データ 校閲 表示 ヘルプ

fx 関数の挿入

Σ オートSUM

最近使った関数

財務

関数ライブラリ

論理

文字列操作

日付/時刻

検索/行列

3 「検索/行列」をクリックします。

FORMULATEXT

GETPIVOTDATA

HLOOKUP

HYPERLINK

INDEX

INDIRECT

LOOKUP

MATCH

OFFSET

ROW

ROWS

RTD

SORT

SORTBY

TRANSPOSE

UNIQUE

4 「VLOOKUP」をクリックします。

VLOOKUP

VLOOKUP

	A	B	C	D
1			VLOOKUP関数の練習	
2	表1		個数	単価
3		1	りんご	85
4		2	みかん	62
5		3	イチゴ	34
6		4	バナナ	150
7		5	ぶどう	43
8		6	スイカ	78
9		7	メロン	54
11			イチゴ	の合計はいくら
12			スイカ	の個数はいくら
13			ぶどう	の単価はいくら
15	表2	評価	得点範囲	

F11 : fx =VLOOKUP(C11,C3:F9)

5 検査値に「C11」を入力します。

「C11」をクリックしましょう。

関数の引数

VLOOKUP

検索値 C11 = "イチゴ"

範囲 C3:F9 = {"りんご",85,120,10200;"みかん",62,3}

列番号

検索方法

6 範囲に「C3:F9」を入力します。

セル「C3」～「F9」をドラッグしましょう。

指定された範囲の1列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。エラーメッセージが表示される場合があります。

範囲には目的のデータが含まれる文字列、数値、または日付を入力します。セル範囲の参照、またはセル範囲名を指定します。

数式の結果 =

この関数のヘルプ(H)

	A	B	C	D	E	F	G
1			VLOOKUP関数の練習				
2	表1		個数	単価	合計		
3		1	りんご	85	120	10,200	
4		2	みかん	62	30	1,860	
5		3	イチゴ	34	30	1,020	
6		4	バナナ	150	20	3,000	
7		5	ぶどう	43	30	1,290	
8		6	スイカ	78	20	1,560	
9		7	メロン	54	30	1,620	
11			イチゴ	の合計はいくら			
12			スイカ	の個数はいくら			
13			ぶどう	の単価はいくら			
15	表2	評価	得点範囲				

ポイント VLOOKUP (ビルックアップ) 関数

「範囲」の 1 列目で「検索値」を検索し、見つかった行の「列番号」で指定した列の値を返します。

VLOOKUP (検索値, 範囲, 列番号, [検索の型])

検索の型

FALSE (フォルス)	検索値と完全に一致する値だけが検索されます。 一致する値が見つからないときはエラーを返します。
TRUE (トゥルー)	検索値と完全に一致する値、またはその近い値が返されます。検索値が見つからない場合は、検索値未満の最大値が使用されます。 範囲の左端の列にあるデータは、昇順に並べ替えておく必要があります。

検索の型を省略すると「TRUE」として処理されます。

検索の型の違いは見つからなかった場合の処理の違いです。

- 検索の型が「FALSE」の場合

VLOOKUP ("イチゴ", C3:F9, 4, FALSE)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1		VLOOKUP関数の練習						
2	表1			個数	単価	合計		
3		1	りんご	85	120	10,200		
4		2	みかん	62	30	1,860		
5		3	イチゴ			8,500		
6		4	バナナ	50	30	1,500		
7		5	ぶどう	43	340	14,620		
8		6	スイカ	78	800	62,400		
9		7	メロン	54	3,000	162,000		
10								
11			イチゴ	の合計はいくら		8,500		
12			スイカ	の個数はいくつ				
13			ぶどう	の単価はいくら				

範囲「C3:F9」の左端の列から「イチゴ」を検索し、見つかった行の 4 列目の値「8500」が VLOOKUP 関数の返す値 (戻り値) になります。

参考 VLOOKUP の V は Vertical (バーチカル・垂直) の V

VLOOKUP 関数は表を垂直方向 (バーチカル) に検索します。VLOOKUP 関数とよく似た関数に HLOOKUP 関数があります。HLOOKUP 関数は表を水平方向 (Horizontal・ホリズントラル) に検索します。

練習問題

- セル「F12」に、スイカの個数を VLOOKUP 関数を使い表示しましょう。
- セル「F13」に、ぶどうの単価を VLOOKUP 関数を使い表示しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		VLOOKUP関数の練習								
2	表1			個数	単価	合計				
3		1	りんご	85	120	10,200				
4		2	みかん	62	30	1,860				
5		3	イチゴ	34	250	8,500				
6		4	バナナ	150	80	12,000				
7		5	ぶどう	43	340	14,620				
8		6	スイカ	78	800	62,400				
9		7	メロン	54	3,000	162,000				
10										
11			イチゴ	の合計はいくら		8,500				
12			スイカ	の個数はいくつ		78				
13			ぶどう	の単価はいくら		340				
14										
15	表2		評価	得点範囲						
16		0	へたれ	0~39						
17		40	なんてや	40~59						
18		60	ぼちぼち	60~79						
19		80	秀才かも	80~89						
20										

ヒント

	A	B	C	D	E	F
1		VLOOKUP				
2	表1			個数	単価	合計
3		1	りんご	85	120	=D3*E3
4		2	みかん	62	30	=D4*E4
5		3	イチゴ	34	250	=D5*E5
6		4	バナナ	150	80	=D6*E6
7		5	ぶどう	43	340	=D7*E7
8		6	スイカ	78	800	=D8*E8
9		7	メロン	54	3000	=D9*E9
10						
11			イチゴ	の合計はいくら		=VLOOKUP(C11,C3:F9,4,FALSE)
12			スイカ	の個数はいくつ		=VLOOKUP(C12,C3:F9,2,FALSE)
13			ぶどう	の単価はいくら		=VLOOKUP(C13,C3:F9,3,FALSE)
14						
15	表2		評価	得点範囲		
16		0	へたれ	0~39		

「範囲」の指定は「C3:F9」としていますが、それぞれ「C3:D9」, 「C3:E9」でもかまいません。

3. 表2を使い、セル「E22」に82点の人の評価を表示しましょう

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
13			ぶどう	の単価はいくら		340				
14										
15	表2		評価	得点範囲						
16		0	へたれ	0~39						
17		40	なんでや	40~59						
18		60	ぼちぼち	60~79						
19		80	秀才かも	80~89						
20		90	よっ天才	90~100						
21										
22		82	点の人の評価は							
23		55	点の人の評価は							
24		93	点の人の評価は							
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										

1 セル「E22」を選択します。

2 「数式」をクリックします。

3 「検索/行列」をクリックします。

4 「VLOOKUP」をクリックします。

E22 : fx =VLOOKUP(B22,B16:C20)

5 検索値に「B22」を入力します。

セル「B22」をクリックしましょう。

関数の引数

VLOOKUP

検索値 B22 = 82

範囲 B16:C20 = {0,"へたれ";40,"なんでや";60,"ぼちぼち

列番号 = 数値

検索方法 = 論理

6 範囲に「B16:C20」を入力します。

セル「B16」～「C20」をドラッグしましょう。

指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。エラーメッセージが表示される場合があります。

範囲 には目的のデータが含まれる文字列、数値、または参照セル範囲の参照、またはセル範囲名を指定します。

数式の結果 =

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

E22 : fx =VLOOKUP(B22,B16:C20,2,TRUE)

7 列番号に「2」を入力します。

列番号は「範囲」の左端からの列数で指定します。

表2	評価	得点範囲
0	へたれ	0~39
40	なんでや	40~59
60	ぼちぼち	60~79
80	秀才かも	80~89
90	よっ天才	90~100

8 検索方法に「TRUE」を入力します。

9 「OK」をクリックします。

指定された範囲の 1 列目で特定の値を検索し、指定した列と同じ行にある値を返します。エラーメッセージが表示される場合があります。

検索方法 には検索値と完全に一致する値だけを返すか、近似値 (近似値を含めて検索 = TRUE または省略、完全一致の値を検索 = FALSE) で指定します。

数式の結果 = 秀才かも

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

E22 \times \checkmark fx =VLOOKUP(B22,B16:C20,2,TRUE)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
13			ぶどう	の単価はいくら		340				
14										
15	表2		評価	得点範囲						
16		0	へたれ	0~39						
17		40	なんでや	40~59						
18		60	ぼちぼち	60~79						
19		80	秀才かも	80~89						
20		90	よっ天才	90~100						
21										
22		82	点の人の評価は		秀才かも					
23		55	点の人の評価は							
24		93	点の人の評価は							
25										
26										
27										
28										
29										
30										

82点の人の評価が表示されました。

ポイント VLOOKUP (ビルックアップ) 関数

- 検索の型が「TRUE」の場合

VLOOKUP (82, B16:C20, 2, TRUE)

	A	B	C	D	E	F	G	H
15	表2	①	② 評価	得点範囲				
16		0	へたれ	0~39				
17		40	なんでや	40~59				
18		60	ぼちぼち	60~79				
19		80	秀才かも	80~89				
20		90	よっ天才	90~100				
21								
22		82	点の人の評価は		秀才かも			
23		55	点の人の評価は					
24		93	点の人の評価は					

範囲「B16:C20」の左端の列から 82 を検索します。
82 は見つからないので 82 を超えない一番大きな値「80」の行の 2 列目の値「秀才かも」が VLOOKUP 関数の返す値 (戻り値) になります。

練習問題

- セル「E23」に、55点の人の評価を VLOOKUP 関数を使い表示しましょう。
- セル「E24」に、93点の人の評価を VLOOKUP 関数を使い表示しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
14										
15	表2		評価	得点範囲						
16		0	へたれ	0~39						
17		40	なんでや	40~59						
18		60	ぼちぼち	60~79						
19		80	秀才かも	80~89						
20		90	よっ天才	90~100						
21										
22		82	点の人の評価は		秀才かも					
23		55	点の人の評価は		なんでや					
24		93	点の人の評価は		よっ天才					
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										

ヒント

	A	B	C	D	E	F	G
14							
15	表2		評価	得点範囲			
16		0	へたれ	0~39			
17		40	なんでや	40~59			
18		60	ぼちぼち	60~79			
19		80	秀才かも	80~89			
20		90	よっ天才	90~100			
21							
22		82	点の人の		=VLOOKUP(B22,B16:C20,2,TRUE)		
23		55	点の人の		=VLOOKUP(B23,B16:C20,2,TRUE)		
24		93	点の人の		=VLOOKUP(B24,B16:C20,2,TRUE)		
25							
26							
27							
28							
29							

- ファイルを保存せずに閉じましょう。

STEP 5. 複数条件の判定 AND(アンド)・OR(オア)

1. 表を用意しましょう

	A	B	C	D	E	F	G
1		ANDの練習					
2		番号	名前	国語	数学	英語	AND関数
3		1	梅沢 薫	62	59	35	
4		2	小畑 俊介	38	32	100	
5		3	笥 花	70	68	93	
6		4	金山 大五郎	90	100	70	
7		合格の条件: 全ての科目が基準点以上					
9		基準点		70			

1 ファイル「論理の関数」の「Sheet1」を開きます。

ファイル「論理の関数」が見つからないときは教室の先生にお尋ねください。

2. セル「G3」に、AND 関数を使い全ての科目が基準点以上の場合に「TRUE」を表示しましょう

	A	B	C	D	E	F	G
1		ANDの練習					
2		番号	名前	国語	数学	英語	AND関数
3		1	梅沢 薫	62	59	35	
4		2	小畑 俊介	38	32	100	
5		3	笥 花	70	68	93	
6		4	金山 大五郎	90	100	70	
7		合格の条件: 全ての科目が基準点以上					
9		基準点		70			

1 セル「G3」を選択します。